

こ はったつそうだんきょうしつ 子ども発達相談教室とは

久留米市教育委員会は、子どもたちの健やかな発達をめざし、保護者の相談をお受けする「子ども発達相談教室」を設置しています。この教室は、発達について療育や医療機関を受診していない、小学生のお子さんが対象です。

子どもたちの中には、読み・書き・計算に対する苦手意識が強い、友達とのコミュニケーションがうまくとれずに自信がもてない、不安や不満から感情のコントロールが難しくなってしまうなど、個々に困難さを感じている子どもがいます。

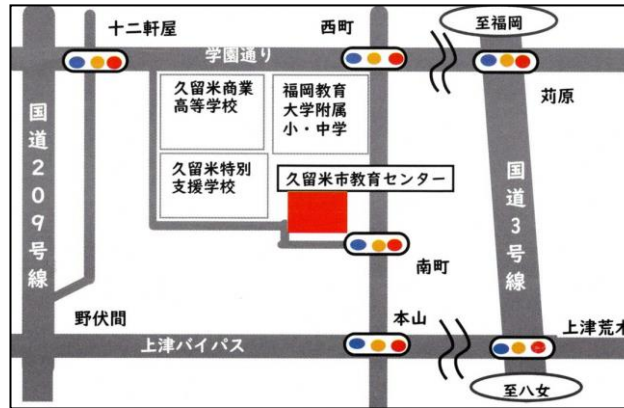
うまくいかない経験を積み重ねると、子どもの不安は強まり、不適切な行動へと発展してしまう場合があります。できるだけ早期に相談をして、子どもたちを理解し適切に関

わることで、必ず子どもたちは健やかに伸びていきます。



「何となく落ち着きがないように感じる」「お話はできるけれど好きなことばかり一方的に話して会話になりにくい。」など、学校生活で気になることに医療や教育、心理の専門スタッフが相談に応じます。

「子ども発達相談教室」 (久留米市教育センター)の位置



西鉄バス十二軒屋より徒歩5分。

車の場合は国道209号線「十二軒屋西」信号より東。

こ はったつそうだんきょうしつ 「子ども発達相談教室」

久留米市教育センター内

〒830-0051 久留米市南1丁目8-1

連絡先：TEL0942-30-9216

FAX0942-30-9719

学校教育課：相談員

担当：家村 明子 (小児科医)
穴井 千鶴 (臨床心理士)
天満 翔 (臨床心理士)
末安 里美 (通級指導教室担当教員)
原口 優 (支援員)

このような悩みに応えます

- ◆ 友達に話しかけることや、一緒に遊びを続けたりすることが苦手で一人遊びが多い。
- ◆ 学習の定着に時間がかかり、宿題に取り組むことが苦手だったり、時間がかかったりする。
- ◆ 家庭では問題ないが、集団になると対人関係が苦手で、自分の思ったとおりにならないと、かんしゃくを起こす。
- ◆ 注意が長続きせず、人の話を最後まで聞いて行動することが上手くできない。
- ◆ 毎日決まった生活の習慣が定着しにくく、声をかけないといつまでたってもできない。
- ◆ 文章をたどたどしく読んだり時間がかったり上手く読むことができない。
- ◆ 文字(漢字も含む)を写したり書いたりすることが苦手で、定着が難しい。



そんな子育ての悩みを抱えた
保護者の方の相談の場です。

Q; 子ども発達相談教室では、
どのようなことをするの？

【初回】

来談者が教育相談用紙に必要事項を記入する。

小児科医師の初診



臨床心理士による必要な検査

WISC-III、WISC-IV、DN-CAS、K-ABC

読字力診断検査、絵画語彙検査など

小児科医師の再診

必要に応じて

臨床心理士による心理面接

子ども・保護者の心理的不安や、子どもへの対応に関する相談など

原則

通級指導教室担当教員

学級担任へ、学習や生活など学校生活に関する具体的な支援方法の助言

Q; 子ども発達相談教室に申し込むには
どうしたらいいの？

まずは、学校の担任の先生やスクールカウンセラー等にご相談ください。

その後、保護者・学校の双方から学校教育課(相談員)に電話で予約を行います。

「子ども発達相談教室」は、木曜日の午後1時から始まり5時には終了します。

TEL 0942-30-9216

FAX 0942-30-9719

Q; 相談の後はどうなりますか？

相談内容に応じて異なりますが、基本的に「子ども発達相談教室」は相談機関であるため、お子さんに対する直接的な指導は行いません。ご相談内容によって必要な支援につながるようサポートを行います。

学校での支援については、保護者の了解をいただいた上で、学級担任へ具体的な支援方法の助言を行います。また、必要に応じて、久留米市教育委員会から学校に対してアドバイスを行います。

Q; 子ども発達相談教室の相談件数と
相談内容は？

令和元年度

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
人数	12	15	6	11	4	2	50

令和2年度

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
人数	13	22	3	5	4	2	49

【主な相談内容】

- ◆ 平仮名や漢字がなかなか定着せず、計算問題にとっても時間がかかるようですが、どのような教えればよいのですか。
- ◆ 授業中ひとりだけ関係のないことをしていたり、関係のない話をしたりするようですが、学校ではどのように指導してもらえばよいのですか。
- ◆ 学校で友達とのトラブルが絶えません。どのようにすれば、友達と仲良く過ごせるようになりますか。

※平成19・20年度文部科学省発達障害早期総合支援モデル地域指定を受けて「すくすく発達相談」が設置され、平成28年度から久留米特別支援学校内に「子ども発達相談教室」として開設されました。